



ミス日本コンテスト2015で
「みどりの女神」に選ばれた

佐野 加奈さん
(富士市出身)



富 士市出身で、東京農業大学3年の佐野加奈さんが、1月26日(月)に東京都で開催された「第47回ミス日本コンテスト2015」に出場し、応募総数2426人の中から、6賞の1つ「みどりの女神」に見事選ばれました。

就職のことなどで悩んでいたときに、偶然、コンテストの募集を見つけ、応募したという佐野さん。「予選通過後、本選出場者は本選までの4か月間で、話し方や立ち居振る舞い、一般教養などを学び、私は自分の知らない物事の多さを感じました」と話します。

本選では、着物審査など3つの審査が行われ、14人が挑みました。「成長した自分を見てほしいと、大学の農業実習の話などを交えて自己アピールをし



本選で審査員にアピールする佐野さん(写真中央)

ました。受賞した瞬間は、うれしさと安堵でいっぱいでした。コンテストを通して、自分の視野や活動領域を広げることができました。今後は、次代のミス日本の手本になるよう、日本の林業や木の文化を発信する活動を頑張ります」と話してくれました。

「みどりの女神」としての佐野さんの活動に期待しましょう。



吉原もくれん
拳大の大きな白色の花を咲かせる

ハクモクレン



街 路樹として、道路脇に植えられているハクモクレン。例年、3月初旬に見ごろを迎えます。中でも、昭和57年に整備された「吉原もくれん通り」(ラクロス吉原「吉原2-10-20」東側)には、現在、47本のハクモクレンが植えられていて、通る人の目を楽ませています。市が街路樹を植栽するときには、地元住民の意見を取り入れ、ハクモクレンを植えることに決めました。

「吉原もくれん通り」の街路樹の維持・管理を行っている造園業者の後藤武志さん(神谷)は、「毎年1月に剪定を行い、車や歩行者などの妨げにならないように気をつけています。ハクモクレンは、強風や排気ガスなどに強く、



「吉原もくれん通り」のハクモクレン並木

街路樹に適した木です。また、花が大きいのも魅力の一つで、枝に鳥がとまっているようにも見え、歩行者や運転手の目を楽ませてください。花卉がつぼみのように閉じた状態からほころび始める瞬間が最もきれいです」と魅力を話します。

春の訪れを感じさせてくれる、ハクモクレンを楽しんでみませんか。

HAPPY PHOTO'S

我が家の
アイドル



小林 叶愛ちゃん(石坂)
H25.12.7生

「ノア、いつも癒やしをありがとうね!」



佐野 斗哉ちゃん(松岡)
H26.7.27生

「伝法と石坂のじいじ、ばあば。いつもありがとう♥」



佐野 結梨ちゃん(宮下)
H26.8.13生

「梨の花のように白い心で、笑顔の実を結ぶ人になってね!」

★我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。
☎(55)2700 〆(51)1456
✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp